

2013 年度ドクター研究員研究活動実績報告書

ふりがな 氏名	なかじま しんぺい 中嶋 晋平
(研究テーマ名) 戦前期における海軍と民衆・社会 ―志願兵徴募を事例に―	
(研究活動実績) <p>本研究の目的は、戦前期における海軍の志願兵徴募の実態を検討することで、近代日本社会における軍と民衆・社会との関係について、民衆・社会の主体性という観点から明らかにすることである。本年度の作業は、当該研究の最も初期段階に該当する。</p> <p>(資料調査)</p> <p>サンプル調査として、海軍省公文備考(アジア歴史資料センターの HP 上よりダウンロード可)中の 1914 (大正 3)、1917 (大正 6) に該当する志願兵の徴募状況を示す資料を収集した。その枚数は、A4 用紙にして 700 枚に上る。</p> <p>現在は、これらの資料を整理して志願者数の推移を地域ごとに分類する作業を行っている。またこの調査によって、本資料には地域での志願者募集の実施主体や奨励の方法なども記載されていることも判明した。本資料と自治体に残されている資料などを照らし合わせることで、海軍志願兵を切り口に、これまでとは違った新たな軍と地域社会との関係を論じることができると確信している。</p> <p>(研究成果)</p> <p>博士論文の完成と提出 大阪市立大学文学研究科 (2013/9/26 学位取得) 『戦前期における海軍の広報活動の展開と民衆―海軍記念日講話を中心に―』</p>	